



10月号

先日はミニミニオリンピックの参加ありがとうございました。いつもとは違う環境の中で、初めこそ恥ずかしそうな表情でしたが、のびのびと動き回って体を動かしたり、楽しそうな声を出してあそんでいる姿を見て、頼もしささえ感じられ、日々の生活の積み重ね・関わりがこの姿に感じられうれしかったです。

子どものあそびと発達について先日も少しお話させてもらいましたが、子どもにとってのあそびは生活そのものでして、あそびの中でいろんなことを体験し学び様々な機能を発達させていきます。生きていく中でこの土台がしっかりしているとこれから学んでいく知識もより蓄積されるといわれています。例えば、容器のふたに穴を開けそこに繋いだチェーンリングを入れるあそびでは、まず入れたいという意欲・どうしたら入るか考える(思考力)・集中力・入るまで頑張る忍耐力・成功した時の達成感。そしてそれを共感してもらえ人が近くにいる。自分を認めてもらうことで自信に繋がっていきます。この繰り返しだと思います。日々の生活・あそびで学んでいることは想像以上の物なのです。

季節の変わり目で体調を崩し、便がゆるくなることもあります。その時は、紙パンツの対応となりますので少し多めに用意してください。

戸外あそびが気持ちいい時期になりました。歩けるようになったお友だちは靴を靴箱に入れておいてください。

